

| | | | | |
|-----------------------|-----|--------------------------------|----|-------------------|
| 令和6年度 助成団体 【拡大】 | 団体名 | しゅんかしゅうとう 春夏秋冬あめのちはれ | | |
| | 開催 | 月1回(日曜日) | 場所 | 女沼公民館 ほか (古河市) |



活動内容

コロナ禍において学校行事や地域活動、あらゆる活動の規制により、人と人との関わりやつながりを実感しました。特に、子どもたちが幼少期に仲間と遊ぶことは、学習以上に大切であることを痛感しました。遊びの大切さや体験を提供し、学習外での成長の場になれることを目的に活動しています。

サロンのウリとなる活動

春夏秋冬、四季を知る行事や、旬のものや地の物を使った食事を、みんなで調理して、楽しくいただきます。

【例】

焼き芋大会、流しそうめん、けんちん汁 等

参加者の役割

参加者も遊びを単に受けるだけでなく、一人ひとりの得意分野が、この場で活かせるような遊びや活動を行っています。

また、子どもたちに常にやりたいことを聴き、意見を取り入れています。

サロン運営上の協力者

- 「すぐそばのコミュニティスペースnico」(地域食堂)のスタッフ
- 女沼老人会グランドゴルフの会
- 古河市動物愛護団体

サロン運営者からのメッセージ

「地域の居場所が欲しい」という話から、サロンを立ち上げました。

食材などは寄付をいただいたり、協力していただける方もボランティアで活動しています。

